

コロナ禍の企業経営と経営者の意識調査

日本M&Aセンター

企業

共同研究

新潟大学



株式会社日本M&Aセンター
(東京都千代田区)

<主要事業>

・M&A仲介、PMI支援、企業評価の実施、上場支援、MBO支援、起業再生支援、コーポレートアドバイザー、企業再編支援、他

人文社会科学系(経済科学部)

准教授 岸 保行

講師 張 文婷

<研究シーズ>

・組織行動論、人的資源管理論、中小企業論、中小企業の国際展開、アジア経営論

■企業の新たな事業・商品・サービス

「新型コロナウイルス禍の影響による新潟・富山地域の中小企業の企業経営と経営課題」アンケート調査

中小企業の「既存事業や海外事業展開」、「経営課題」、「企業間アライアンス」について、新型コロナウイルス禍の影響下、新潟県と富山県の中小企業がどのような状況にあるのかについて、調査を実施し集計・分析をおこなった。

調査時期は、2021年2月1日から2月28日までで、新潟県と富山県の中小企業計5000社にアンケート調査票を郵送し、743社から回答を得ている。なお、本調査では、売上高が「1億円以上30億円未満の株式会社(大手子会社を除く)」を調査対象とした。

■大学の研究シーズが社会実装されるまでのプロセス

きっかけ

新型コロナウイルス禍の新潟・富山地域の中小企業経営の動向と経営者の意識を把握したいと考え、大学と連携した経営者意識調査を企画し、お声がけさせて頂きました。

準備段階

共同研究に向けて、具体的な内容のすり合わせ会議を数回実施。研究テーマ、調査内容を明確にしました。

共同研究

共同研究契約 2020年12月10日

テーマ:「コロナ禍の企業経営と経営者の意識調査」
新潟大学、日本M&Aセンター双方で調査内容及び質問項目の検討。
調査票は、大きく3つのセクションー「①企業概要と経営実態」、「②経営課題と海外事業展開」、「③事業承継及びM&A」ーに分けて作成。
回収した調査票は、岸・張研究室にて集計・分析を実施。

研究報告

研究成果報告会 2021年3月26日

新潟大学産学連携協力会 研究シーズプレゼンにて、双方の研究成果の報告会を開催
※右記QRコードから調査報告書を見ることができます。



■企業からの声

岸先生並びに貴校の先生方との取り組みにより、地域の中小企業経営者の意識やその傾向を掴むことができました。共同研究にて得た情報をもとに当社のマーケティング活動に活用させて頂いております。

■教員からの声

新型コロナウイルス禍の影響の中で新潟・富山地域の中小企業の企業経営と経営課題の実態を明らかにすることができました。今後もパネル調査を実施し、ウイズ・コロナ、アフター・コロナの経営課題を継続的に把握していきたいと思えます。



本技術の問い合わせ先 **新潟大学 社会連携推進機構**

TEL:025-262-7554 FAX:025-262-7513 E-mail : onestop@adm.niigata-u.ac.jp